

< 統 計 資 料 >

平成31年1月4日

平成30年12月の型式試験等状況

1 型式試験実施状況

(1) 概況

遊技機種別	受理件数	結果書交付	適 合	不 適 合	みなし不適合
ぱちんこ	74	53	29	24	0
回 胴	77	64	14	50	0
アレンジボール	0	0	0	0	0
じゃん球	0	0	0	0	0

(2) 不適合事例

ア ぱちんこ等

審査区分	不適合事項	理 由
設計書等審査	書類不備 (みなし不適合)	申請書添付書類に記載すべき周辺基板に係る書類が欠落していた。
	別表第3 (3)ヌ	主基板のロムのデータ領域に「0」以外の未使用のデータが存在していた。
	別表第4 (1)ト(ホ)	特定の領域が設けられた大入賞口内の可動物が、入賞した遊技球の数のうち、複数の数を契機として動きが変化する性能を有していた。
	別表第4 (1)リ(イ)	高確率非入賞容易状態において、変動パターン群を変化させることにより、遊技の結果に影響を与える性能を有していた。
		高確率非入賞容易状態において、一の特別図柄表示装置の作動保留球数により他の特別図柄表示装置の変動時間を変化させる性能を有していた。
	別表第4 (1)リ(ハ)	普通電動役物の作動により他の入賞口への入賞が容易となる性能を有していた。
	別表第4 (1)リ(ト)	普通電動役物の作動により他の入賞口への入賞が容易となり、普通電動役物又は役物連続作動装置の作動を容易にする性能を有していた。
遊技機の試験	別表第4 (1)ロ(ハ)	試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
	別表第4 (1)ロ(ニ)	試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
	別表第4 (1)ロ(ホ)	試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
	別表第4 (1)ロ(ヘ)	試射試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
	別表第4 (1)リ(ロ)	試射試験の結果、普通電動役物に係る入賞口の開放等の時間、開放等までの時間、開放等の回数及び普通電動役物が作動することとなる図柄の組合せが表示される確率が、入賞が容易となるように変動している間の出玉率が1を超えた。

イ 回 胴

審査区分	不適合事項	理 由
設計書等審査	別表第5 (1)ロ(タ)	役物連続作動装置の作動に係る条件装置が作動すると、入賞に係る条件装置の作動する確率が低くなる性能を有していた。
	別表第5 (1)ヌ(イ)	条件装置が作動しているすべての遊技において、回転停止装置を作動させる時間にかかわらず条件装置に係る図柄の組み合わせを表示させる制御が可能となる性能を有していた。

		第一種特別役物に係る役物連続作動装置作動時の遊技メダル等の獲得性能が、非作動時に比べて下がる性能を有していた。
		第一種特別役物が作動すると、規定数が1枚又は3枚から1枚のみに変動するとともに、入賞に係る図柄の組合せに対する遊技メダルの獲得数が減少する性能を有していた。
遊技機の試験	別表第5 (1)ロ(へ)	シミュレーション試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(チ)	シミュレーション試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(ヌ)	シミュレーション試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(カ)	シミュレーション試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(ホ)	試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値に満たなかった。
	別表第5 (1)ロ(ト)	試射試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(リ)	試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値に満たなかった。
	別表第5 (1)ロ(ル)	試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値を超えた。 試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値に満たなかった。

2 型式試験受理事況

(1) 概況

遊技機種別	受理件数	持帰り件数	取消件数
ぱちんこ	74	0	1
回胴	77	0	4
アレンジボール	0	0	0
じゃん球	0	0	0

(2) 取消事例

ア ぱちんこ等

(ア) 遊技機に不具合が発覚した。

イ 回胴

(ア) シリーズ機が適合した。

(イ) 遊技機の仕様に変更が生じた。

(ウ) 型式試験の申請予定を変更した。

(エ) 技術上の規格に抵触するおそれがある事項が発覚した。

型式試験実施状況・申請受理状況(平成30年)

1 型式試験実施状況

区分		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ぱちんこ	受理件数	63	25	27	50	58	50	71	71	60	81	80	74	710
	結果書交付	54	49	63	35	36	70	58	69	46	64	73	53	670
	適合	20	25	43	23	16	33	24	28	23	32	39	29	335
	不適合	34	24	20	12	20	37	34	41	23	30	34	24	333
	みなし不適合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
回胴	受理件数	67	5	1	37	31	45	34	67	72	82	78	77	596
	結果書交付	43	50	69	46	48	38	33	42	42	87	86	64	648
	適合	22	27	23	32	17	10	4	5	10	19	20	14	203
	不適合	21	23	46	14	30	28	29	37	32	68	66	50	444
	みなし不適合	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
アレンジボール	受理件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	結果書交付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	適合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不適合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みなし不適合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
じゃん球	受理件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	結果書交付	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	適合	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	不適合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みなし不適合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 申請受理状況

区分		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ぱちんこ	受理件数	63	25	27	50	58	50	71	71	60	81	80	74	710
	持帰り件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	取消件数	1	3	2	0	0	5	0	1	3	6	1	1	23
回胴	受理件数	67	5	1	37	31	45	34	67	72	82	78	77	596
	持帰り件数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	取消件数	3	0	0	0	0	4	0	1	0	5	1	4	18
アレンジボール	受理件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	持帰り件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	取消件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
じゃん球	受理件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	持帰り件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	取消件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注1) 持帰り件数とは、申請受理時の確認で書類の不備、試験用の遊技機の不具合などがあり、申請手続きを中止して持ち帰った件数を示す。

(注2) 取消件数とは、申請日時の予約を受け付けた後、申請日の前日又は当日に予約が取り消された件数を示す。

(注3) 申請が取り下げられたものについては、受理件数を遡って修正している。